
編集後記

東北海道と言えばネタは豊富にあると思っただのですが、蓋を開けてみると原稿が集まらずひやひやしました。東の方たちは何か遠慮深いようです。

次号も懲りずに地域特集を予定しています。道南の植物です。道南の定義は黒松内低地帯以南でしょうか。伊達辺りもかなり道南を感じさせますが、その辺は臨機応変にいきます。道南は奥地では見られないバラエティーに富んだ植物がみられ、ファンも多いので原稿が不足する心配はしていません。皆さん頼みますよ。

区切りの第40号が迫ってきました。そこで、根強い人気のあるラン科を特集する予定です。第26号でも取り上げましたが、それから10年が経ちランの世界にも変化があったと思います。オーソドックスな種から新しく発見されたものまで幅広く取り上げて

ください。

この編集が始まったころの11月末、悲しい知らせがありました。熱心な会員だった長尾憲子さんが急逝されました。栽培が趣味で庭いっぱい鉢を並べて花を楽しんでおられました。観察会もよく参加され、水やりとの両立に苦勞されていたようでした。お元気だったのですが、最後は植物の世話をしているときに突然倒れたらしく、大好きな植物に囲まれて人生を閉じられたようです。さらに1月半ば、道東の有力な会員でヤマヒメワラビの発見が印象に残る林廣志さんが逝去されました。遠軽町の植物ガイドブックをまとめるなど、まだまだ御活躍中でしたので大変残念です。ご冥福をお祈りいたします。

(編集委員 新田 紀敏)

- 会員を常時募集しています。
2ページの会則をご理解の上、6条によりお申し込みください。
- 会誌バックナンバーのお知らせ。
1～6、9、30号は絶版ですが、それ以外の号はバックナンバーがあります。7、8、22、23、24、26は在庫僅少です。内容は下記ホームページでご確認ください。

いずれも事務局で対応していますのでご連絡ください。

○本誌の記事はインターネット上でも公開する場合があります。著者はあらかじめご了解ください。本会のホームページは次のURLからどうぞ。

(<http://hopposansokai.web.fc2.com/index.html>)